

1 地域の連携による「サービス」と「支え合い」の展開				
1-1 地域の連携で、暮らしの安心を支える				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 高齢者等の日常の暮らしを見守る	高齢者をはじめとする多様な人々が安心していきいきと暮らせるまちとし、それらの人の活発な生活・活動を地域の元気の源とします。それにより、若い世代や新たな居住者等がこのまちに住み続けられるイメージを持ち、定住したくなる魅力が感じられるまちとします。	高齢者等の安心できる日常生活のための見守り活動等 既存サービスでは対応できない課題の把握や、関係団体間で情報共有・連携したきめ細やかな取り組み	●UR金剛団地生活支援アドバイザーによる相談・イベントの開催等【UR都市機構】 ○ゴミの持ち出しが困難な家庭に、玄関まで回収に伺う。金剛地区の対象者は69名（衛生課） ○認知症サポーター養成講座の開催。金剛地区では寺池台で開催し、86人のサポーターを養成（高齢介護課） ○大活字本やCD等、高齢者の利用の多い資料を収集（金剛図書館） ○地域包括支援センターの運営。金剛団地地域ケア会議、金剛地区まちづくり会議等へ参加（高齢介護課） ○第三圏域においてコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を2人設置（地域福祉課）	
② 地域で子どもや子育て世帯を支える	子育てを終えたベテラン揃いの地域力をいかして、「地域で子どもや子育て世帯を支える」ことを共通認識として、まちの「次世代育成」に取り組みます。働きながらも安心して子育てができるよう、地域とのつながりの中で、きめ細やかな支援体制を整え、子育て世帯が住みたくなるまちを目指します。	保育や家事代行、子育て相談等、子育て中の親に対する日常生活の支援サービスの多様化 子どもの安全を守るため、PTAや町会（自治会）等と学校が連携した登下校の見守りやパトロール等	●NPOふらっとスペース金剛による子育て支援事業【NPOふらっとスペース金剛】 ●家庭的保育事業「KOTONA」の開設準備【NPOふらっとスペース金剛、UR都市機構】 ○放課後子ども教室を実施。金剛地区では、高辺台小学校12回、久野喜台小学校18回、寺池台小学校21回、伏山台小学校21回の実施（生涯学習課） ○おはなし会（26回159人）、じゅうたんコーナーのよみきかせ（23回122人）、あかちゃんのおはなし会（46回186組）などを開催（金剛図書館）	
③ 地域一体となった防災・防犯活動を強化する	金剛地区全体で防災・防犯に取り組むとともに、各町会（自治会）等、小・中学校区等、身近な単位でのきめ細やかな活動強化を図ります。	全ての町会（自治会）等における自主防災組織の設立 各団体等の連携による、校区や地域全体での防災訓練や災害時のルールづくり、災害時要配慮者の把握・支援体制の構築、防犯パトロール等	●寺池台三丁目自治会との連携により、寺池台三丁目自主防災会が発足（H29.11） ※高辺台一丁目、高辺台二丁目、高辺台三丁目、寺池台三丁目、久野喜台一丁目、ファミリー金剛ヒルズソシエテに自主防災組織あり（6/17団体） ●金剛地区まちづくり会議（防災活動部会）の立ち上げ【金剛地区まちづくり会議】 ●寺池台小学校で実施された防災訓練（H29.11.25）への参加協力【金剛地区まちづくり会議】 ●金剛中学校区すこやかネットの防災部会が活動中【金剛中学校区すこやかネット】 ○自主防災組織の立ち上げ・運営の支援（警備救急課） ○地域防災訓練の実施への支援。H29年度は寺池台・伏山台小学校で開催（危機管理室） ○青色防犯パトロール活動を実施。高辺台76回、久野喜台75回、寺池台76回の巡回を実施（総務課） ○防犯カメラ設置補助金事業。金剛地区では1団体へ4基の設置を補助（市民協働課） ○街路灯のLED化。金剛地区では240灯をLED化（道路交通課） ○消防・防災力の充実強化。金剛地区にて、消防車両で火災予防に対する巡回警備、広報活動を実施（消防総務課） ○水道管路の耐震化工事。金剛地区では1件工事（水道工務課） ○交通安全教室の開催。金剛地区では各小学校、金剛中学校で開催（道路交通課） ○学校施設の耐震化工事。金剛地区では金剛中学校で実施（教育総務課）	●久野喜台二丁目において自主防災組織立ち上げ準備中
1-2 便利で魅力ある生活サービスを充実する				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 住民が魅力を感じる生活サービス機能を、多様な方法で充実させる	日常の買い物や生活を支えるサービスだけではなく、豊かな時を過ごしたり、交流したり、時代のニーズに応じた魅力が感じられる機能を高めます。	商業・サービス施設等における、住民ニーズに応じた商品やサービスの提供 コミュニティカフェや朝市等、暮らしをより便利で豊かにするためのコミュニティビジネスの取り組み	●軽トラマルシェの試験開催（H30.02.24銀座街商店街、H30.03.04高辺台2号公園）【金剛地区まちづくり会議】	●H30年度より軽トラマルシェを定期開催【金剛地区まちづくり会議】
② 高齢者等の買い物や日常生活での移動を支える	バス停から距離のあるエリアや、坂道のあるエリア等では、特に子育て世帯や高齢者の買い物等、日常生活での移動における課題への対応を進めます。	配食や移動支援等、日常生活の支援サービスの多様化の推進 商業施設等と連携した商品配達サービスや送迎車運行等、買い物等の移動を支援する交通手段とそのサービスの充実 IOT、パーソナルモビリティ等、新技術の実用化、実験への積極的取り組み。	●生協の移動販売車（コープお買い物便）の運行【UR金剛団地自治会、UR都市機構】 ●軽トラマルシェの試験開催（H30.02.24銀座街商店街、H30.03.04高辺台2号公園）【金剛地区まちづくり会議】	●H30年度より軽トラマルシェを定期開催【金剛地区まちづくり会議】

1-3「居場所」となる活動をつくる				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 高齢者等の生きがいづくり、健康の維持等を支える	高齢になっても、自分らしくいきいきと暮らし続けられるように、生きがいを持つことができ、心身ともに健康を維持するための場所やプログラムの充実を図ります。	ふれあい喫茶や趣味活動のサークル等、既存の取り組みの継続・充実、ニーズに応じた多様な取り組みの展開 誰もが受け取れる情報提供・PRの工夫 福祉事業者、及び地域団体等の連携による、健康相談や介護予防のための運動プログラムづくり 高低差のある地形や自然に触れられる公園等をいかした、散策ルートや健康増進プログラムづくり	●地域住民の居場所づくり、つながりを広げることを目的に、つながりカフェを開催。地区内のUR集会所で開催し、参加者は41名（その他スタッフ約30名）【金剛地域つながり応援実行委員会、金剛地区まちづくり会議】 ●金剛地区の周辺農地を借り、農業を楽しむ楽農クラブを立ち上げ【寺池台住民有志】 ●小学校の多目的室等を使用して、福祉委員会によるサロン開催【高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校区福祉委員会】 ●ニュースレター「にぎわい金剛」の発行（1号；H29.11、2号；H30.3）【金剛地区まちづくり会議】 ●SNS（Facebook）による金剛地区活性化の取り組み等の情報発信【金剛地区まちづくり会議】 ●「とんだばやしあるこうかい（保険年金課所管）」との連携し、緑のネットワークづくりの作成を検討【金剛地区まちづくり会議】 ○老人クラブへ活動補助金を交付。金剛地区では8団体へ交付（高齢介護課） ○地域介護予防普及教室の開催。金剛地区では久野喜台（1か所21回223人）、寺池台（2か所54回621人）で開催（高齢介護課） ○地域型介護予防教室の開催。金剛地区では高辺台（1か所64人）、久野喜台（2か所129人）、寺池台（2か所、32人）で開催（高齢介護課） ○老人憩いの家を運営管理。金剛地区では2箇所で開催（高齢介護課） ○金剛地区の情報データベースの作成し、市ウェブサイトで発信（居場所、団体活動の情報等）（まちづくり推進課） ○金剛地区活性化の取り組み等を市ウェブサイトで発信（まちづくり推進課） ○禁煙、食育等のイベントをエコール・ロゼ（金剛東）にて開催（健康づくり推進課）	●そば打ち体験会の開催【金剛地区まちづくり会議参加者有志】
② 子育て中の親の交流や社会参加を支える	社会から孤立しがちな子育て世帯が、いきいきとした暮らしができることを目指し、さまざまな交流の機会をつくるとともに、子育て中の親たちが自分のための活動（趣味や仕事等）に向き合うことができるように、地域で支援を行います。	子どもと子育て中の親が集うことのできるサークル、親子教室等のほか、子育て中の親たちが使えるスキルアップや就業機会の場づくり 町会（自治会）等との連携による、地域コミュニティと融和する多世代交流等の取り組みの展開	●団地の部屋を共有し、サークル、講座、サロン等、様々な活動ができる「ふらっとシェアルーム」を運営【NPOふらっとスペース金剛】 ●地域による子育て支援として福祉委員会子育てサロンを開催【寺池台・伏山台小学校区福祉委員会】 ○プレ☆ママナビ教室の開催。全12回開催し、金剛地区では妊婦17人（延べ37人）が利用（健康づくり推進課） ○子育て相談会の開催。全12回開催し、金剛地区では母子32組（延べ60人）が利用（健康づくり推進課） ○2つの育児教室を開催。4か月～8か月（びよびよ教室）は、全6回開催、金剛地区では母子24組が利用。1歳～1歳4か月（すくすく教室）は、全12回開催、金剛地区では母子17組（延べ31組）が利用（健康づくり推進課） ○金剛地区まちづくり会議を設置し、地区活性化に向けた取り組みを展開（まちづくり推進課）	
③ 子どもの創造的で豊かな学びや遊びの場をつくる	金剛地区、及びその周辺地域の歴史や文化、自然環境をいかす等、学校教育に限らず、日常の暮らしの中に創造的で豊かな学びと遊びの場を充実させ、特色のある子育て・教育環境をつくりたい。	公園や自然等の地域資源、地域団体・事業者等の地域力をいかした、職業体験や冒険遊び場等、子どもの創造的な学び・遊びの場づくり 大学、企業、文化・スポーツ活動の団体等、地区内外のさまざまな団体との連携による、多様な学び・遊びのプログラムづくり	●金剛地区まちづくり会議（公園活用部会）の立ち上げ【金剛地区まちづくり会議】 ●子どもの居場所づくり事業として、ふらっと寺子屋の運営【NPOふらっとスペース金剛】 ●金剛中央グラウンドにて、FC大阪サッカー教室の開催【FC大阪】 ○放課後子ども教室を実施。金剛地区では、高辺台小学校12回、久野喜台小学校18回、寺池台小学校21回、伏山台小学校21回の実施（生涯学習課）	
④ 仕事やコミュニティビジネス、ボランティア等のできる環境をつくる	金剛地区は住宅に特化したまちとして成熟してきましたが、働き方や家族構成の多様化とともに、退職した高齢者層が増えており、住宅と日常的な生活サービスだけでは「居場所」が不足しています。一人ひとりが「自分らしくいきいきと暮らす」ことができるよう、働く場、社会貢献活動をする場、夢の実現に向けた起業等にチャレンジできる場が身近にあるまちとします。	空き施設や空き家等を活用した、チャレンジショップやシェアオフィス等、仕事や活動ができる場づくり 身近な働く場となる、多様な生活サービス機能の充実等 ボランティアやコミュニティビジネスに参加したい、あるいは起業したい住民が活躍の場を見つけやすくするための、情報発信の充実や人材育成 起業やNPO設立等に関する専門的なサポートの仕組みの充実	●団地の部屋を共有し、サークル、講座、サロン等、様々な活動ができる「ふらっとシェアルーム」を運営【NPOふらっとスペース金剛】 ○市民公益活動支援センター（小金台二丁目）の運営委託（市民協働課）	●H30年度より家庭的保育事業「KOTONA」の開設【NPOふらっとスペース金剛】 ○H30年度に「まちづくりサポーター育成講座」を開催（まちづくり推進課）

1-4 多様な「交流」の仕掛けをつくる				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 地域社会ならではの世代間交流の場をつくる	若年世代と社会経験豊富な中高年層、子どもと高齢者等、異なる世代が交流し、新たな輝きが生まれる機会をつくりたい。	生活サービス施設や福祉施設等の多機能複合化による、誰もが使えるフリースペース等、世代間交流の場づくり 大学生によるまちづくり活動への参加や高齢者による昔遊び教室等、多世代が交流するプログラムづくり	●家庭的保育事業「KOTONA」の開設準備【NPOふらっとスペース金剛、UR都市機構】 ●金剛地区まちづくり会議参加者による居場所提供【金剛地区まちづくり会議参加者有志】 ●大阪大谷大学のインターンシップ生（4名）がまちづくり会議（各部会会議等）に参加【金剛地区まちづくり会議】	
② 周辺地域との交流や歴史文化に触れる活動に取り組む	地区の周辺には、寺内町の歴史的なまちなみや自然・農業エリア等、個性的な魅力のある地域があります。このような地域との交流により、地区に新たな魅力・文化を育てます。	周辺地域での農業体験、農家による朝市の開催、寺内町や高野街道等の歴史文化に触れる講座、周辺住民との交流イベント等	●金剛地区の周辺農地を借り、農業を楽しむ楽農クラブを立ち上げ【寺池台住民有志】 ●富田林市の農業を創造する会との連携により、軽トラマルシェの試験開催。（H30.02.24銀座街商店街、H30.03.04高辺台2号公園）【金剛地区まちづくり会議】 ●大阪府民カレッジとの連携、参加者募集等の周知【金剛地区まちづくり会議、まちづくり推進課】 ○富田林ドリームフェスティバルの開催に伴い、無料送迎バスを運行。金剛駅からの乗客数は2日で計156人（生涯学習課）	●H30年度より軽トラマルシェを定期開催【金剛地区まちづくり会議】
③ 地区内外の多様な交流により、文化・創造活動、生涯学習等を充実させる	住民が身近で文化・創造活動や生涯学習、健康増進等に取り組めるまちとするため、地区内外の多様な人材・団体、事業者との交流によるプログラムの充実を図ります。	自らの特技をいかした講座やサークル等を気軽に開ける仕組みと場所づくり、指導者の育成 大学、事業者、各種団体等との連携による、高度な学びに触れる機会やプログラムづくり	●金剛地区まちづくり会議参加者による居場所提供【金剛地区まちづくり会議参加者有志】 ●居場所づくりの一環として、DVDカフェの開催【高辺台地区住民有志】 ●大阪府民カレッジとの連携、参加者募集等の周知【金剛地区まちづくり会議、まちづくり推進課】 ○「情報発信の学び舎」「街の杜をめぐる」「地域史よもやま話」などの公民館講座の開催（金剛公民館）	●居場所提供（そば打ち体験会等）【金剛地区まちづくり会議参加者有志】

2 多様な「住まい」の供給・流通の促進

2-1 改修や建て替え等に取り組む			H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
取り組み	方向性	例示		
① 賃貸住宅の改修等に取り組む	地区内の住宅の半数以上を占めるUR賃貸住宅においては、長い期間をかけて形成された団地のコミュニティによる住み良さを継承、発展させるとともに、改修等により魅力的な住宅の供給を進めます。 なお、将来的に団地再編を検討する場合には、金剛地区の再生・活性化に資するよう新しい施設や住宅の導入、公共空間の魅力化等を検討することが期待されます。	UR都市機構が取り組む金剛団地の「地域医療福祉拠点化」を推進 若年世帯向けの改修住戸やDIY可能住戸の供給等検討	●UR都市機構西日本支社ウェルフェア推進課による「医療福祉拠点化」の推進【UR都市機構、富田林市】 ●「健康寿命サポート住宅」の供給【UR都市機構】 ●金剛団地中央集会所エレベーター設置工事着工【UR都市機構】 ●若者層向け企画住宅「MUJI×UR」の供給【UR都市機構】 ●UR賃貸住宅団地における駐車場再整備等のリニューアル工事【UR都市機構】	
② 戸建住宅の改修や建て替え等に取り組む	戸建住宅居住者が高齢等になっても安心して住むことのできるバリアフリー改修、家族構成やライフスタイルの変化に応じた増改築・建て替えのほか、空き家を有効活用する改修や建て替えに情報提供等の支援を行います。	高齢期に向けたバリアフリー改修等、長く住み続けるための自宅の改修や建て替え 改修・建て替えや空き家の有効活用・流通を含めたセミナーの開催やガイドブックの発行等	○耐震化促進補助金の交付。金剛地区では診断2件、改修1件（住宅政策課） ○市民向けの空き家セミナーを実施（H28.9）（住宅政策課）	○H30年度に、同様の空き家セミナーを実施（住宅政策課）
③ 分譲マンションの改修や建て替えの検討に取り組む	バリアフリーや老朽化等の課題のある分譲マンションにおいては、戸建住宅等とは異なり、改修や建て替えの際には区分所有者の合意形成が課題となります。そのため、管理組合が改修や建て替えに向けて取り組みやすいよう、専門家等による支援を行います。 特に、駅前やふれあい大通り沿いは金剛地区にとって重要なエリアであることから、改修や建て替えを行う場合には、行政と連携して公共空間の魅力化を検討することが期待されます。	管理組合による改修や建て替えに向けた勉強会の開催や検討等 改修や建て替えに関する勉強会、アドバイザー派遣、意向調査等、専門知識が必要な取り組みを支援	●住民有志による「金剛第三住宅見つめる会」が発足【金剛第三住宅】 ○金剛第三住宅見つめる会の活動支援（まちづくり推進課）	
2-2 空き家の流通促進等、住宅市場の活性化を支える				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 住み替えや転入希望者、親子近居・同居希望者への情報提供等に取り組む	若年世代等、多様な人々に移り住んできてもらえるよう、金剛地区の魅力、住まいや暮らしの情報提供を進めます。また、地区内での住み替え希望者への情報の充実を図ります。	地区内の住まい情報の一元化、暮らしマップの作成、お試し暮らしツアー、住み替え相談窓口の設置等 親子近居・同居希望者への支援	●若年層の入居促進策として「近居割」や「U35割」を実施【UR都市機構】 ○子育て世代に本市への認知度を高めてもらうため、コミュニティ情報雑誌（まみたん、あんふぁん）へ広告掲載（都市魅力創生課） ○市公式WEBサイト[移住応援ポータルサイト、定住促進ポータルサイト、富田林きらめきミュージアム]の運営（都市魅力創生課） ○近居同居促進給付金を交付。親子での近居・同居を目的として富田林市内に住宅を取得した人に対して、補助金（同居50万円、近居30万円）を支給（H27年度～）。金剛地区では、H29年度近居10件、同居0件（住宅政策課）	○H30年度に、空き家バンクを創設（住宅政策課）
② 地域が連携して空き家の流通等に取り組む	近年増加傾向にある戸建住宅や分譲マンションの空き家が、新たな居住者を呼び込むための受け皿となるよう、その流通を促進します。	空き家や中古市場の実態を調査し、活用促進策を検討 空き家所有者向けの、空き家の有効活用・流通に関するセミナーの開催やガイドブックの発行等 地域に密着した空き家問題への取り組みの検討(情報把握、相談窓口等の情報支援)	○水道の閉栓・使用量データなどから空き家と思われる建物を抽出し、実態調査を実施。金剛地区（4小学校区）では、空き家と思われる建物が165戸（住宅政策課） ○市民向けの空き家セミナーを実施（H28年度）（住宅政策課） ○空き家の相談窓口の一元化（H28年度）（住宅政策課） ○「空き家等対策計画」の策定（住宅政策課）	○H30年度は、空き家の所有者等特定し、アンケート形式による意向調査を行う予定（住宅政策課） ○H30年度に、同様の空き家セミナーを実施（住宅政策課） ○H30年度に、空き家バンクを創設。またシルバー人材センターが行う「空き家等対策事業」をサポートする（住宅政策課）

3 豊かで多機能な「空間・施設」の充実				
3-1 空き店舗等を活用し、多機能が複合した生活サービス拠点づくりを目指す				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 商業施設の更新等において多機能化を進める	既存の商業エリア等においては、商業施設の更新の機会をいかして、住民の日常生活ニーズだけでなく、豊かな時を過ごせる居場所、さまざまな活動や交流の場等の機能を持ち、人が集まり、つながる多機能複合型の生活サービス拠点づくりを目指します。	住民のニーズや商業・サービス機能の実情に応じた生活サービス拠点づくり等に向けた関係者のビジョンの共有 空き店舗の暫定利用による生活サービス拠点づくりに向けた試行的な取り組み(チャレンジショップ、コミュニティカフェ*等)	●軽トラマルシェの試験開催 (H30.02.24銀座街商店街、H30.03.04高辺台2号公園) 【金剛地区まちづくり会議】 ●家庭的保育事業「KOTONA」の開設準備【NPOふらっとスペース金剛、UR都市機構】	●H30年度より家庭的保育事業「KOTONA」の開設【NPOふらっとスペース金剛】 ●H30年度より軽トラマルシェを定期開催【金剛地区まちづくり会議】
② 既存の文化・運動施設の再整備や使い方を検討する	文化・創造活動、生涯学習、健康増進等、住民の多様な活動ニーズに対応するため、老朽化した施設の再生に取り組むほか、必要に応じて既存施設の使い方の見直しに取り組みます。	住民参加により地域のニーズを把握することによる、施設の運営や老朽施設再生の検討	○公共施設再配置計画(前期)の策定(行財政管理課)	○H30年度より実施計画(個別施設計画)を策定予定(市の各施設所管課)
3-2 生活サービス機能等の充実のため、空き家や空きスペースを有効活用する				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 生活サービスや交流・文化活動の場として、空き家等を有効活用する	増加傾向にある空き家については、新たな居住者を呼び込むための受け皿として活用するとともに、戸建住宅地における身近な生活サービスや交流・文化活動の場の充実のため、有効活用を進めます。	空き家を貸したい家主と使いたい住民・地域団体等のニーズのマッチング 空き家所有者向けのセミナー等での事例紹介や基礎知識等の情報提供	○H28年度より、空き家の相談窓口を住宅政策課に一元化(住宅政策課) ○H28年9月に市民向けの空き家セミナーを実施(住宅政策課) ○H30年9月にも、同様の空き家セミナーを行う予定(住宅政策課)	○H30年度に空き家バンクを創設(住宅政策課)
② 地域活動等の場として、学校施設や地区内の空きスペースを有効活用する	これまでも、町会(自治会)等の集会所や学童クラブ等に活用されてきた学校の施設を引き続き貴重な地域活動の場として充実させるとともに、地区内の空きスペースについては、地域活動や生活サービスの場としての活用を進めます。	運動場等の地域開放の充実、住民への情報提供の充実 空き地での移動販売などの実施	●生協の移動販売車(コープお買い物便)の運行【UR金剛団地自治会、UR都市機構】 ○放課後子ども教室を実施。金剛地区では、高辺台小学校12回、久野喜台小学校18回、寺池台小学校21回、伏山台小学校21回の実施(生涯学習課) ○学校施設開放の実施。学校教育に支障のない範囲で、小中学校の体育館、グラウンドを地域に開放。金剛地区では、高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校で体育館・グラウンドを開放。葛城・金剛中学校で体育館を開放(生涯学習課) ○余裕教室活用指針(H26年6月)(教育総務課)	
3-3 “憩える”“楽しめる”“使いこなせる”広場や通りに再生する				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 「ふれあい大通り」を多彩な活動の場となる“まちの顔”として育む	金剛駅前から金剛中央公園間の「ふれあい大通り」は、“まちの顔”としての美しさ、風格を保つとともに、通り沿いは、豊かな時が過ぎて交流が生まれる広場や施設がつながる通りとし、人々の「煌き」と「閑静な趣」を持った、金剛地区を象徴する空間に育てます。沿道の施設や住宅において再整備を行う場合には、通りの美しさ、風格、にぎわいや出会いの創出を実現します。	まちの顔にふさわしいにぎわい、出会いを創出するため、沿道の公園、各種施設等でのイベントの開催等 通りの美化や緑化への取り組み	●金剛バル★WinterLandの開催【金剛にぎわい創出実行委員会】 ●軽トラマルシェの試験開催 (H30.02.24銀座街商店街、H30.03.04高辺台2号公園) 【金剛地区まちづくり会議】 ●金剛バル★WinterLand終了後の清掃活動【金剛地区まちづくり会議】 ○金剛きらめきイルミネーションの実施(商工観光課)	●H30年度より軽トラマルシェを定期開催【金剛地区まちづくり会議】
② 寺池公園を水辺と緑の楽しめる公園に住民参加で再生する	地域の象徴的な存在のひとつである寺ヶ池をいかし、身近なレクリエーションの場として、水辺と緑を楽しめる公園に再生します。再生にあたっては、地域に永く愛されるため住民参加での再生や維持管理を進めます。	住民参加による再生チームの組成、活動拠点の確保 住民参加による緑地再生への取り組み、維持管理や参加型プログラムの運営	●金剛地区まちづくり会議(公園活用部会)の立ち上げ【金剛地区まちづくり会議】 ●寺池公園フィールドワーク実施(H29.10.28)【金剛地区まちづくり会議】 ○金剛地区まちづくり会議のフィールドワークでの意見を聞き、一部樹木を剪定(みどり環境課)	●寺池公園フィールドワーク実施(H30.4.8)【金剛地区まちづくり会議】
③ 金剛中央公園をイベントや住民参加プログラムが行われる交流拠点として育む	金剛中央公園は、「金剛バル★WinterLand」等をはじめ、屋外イベントや住民参加プログラムが行われる地域の屋外型交流拠点とします。耐震性に課題のある青少年スポーツホールのあり方の検討とあわせて、多世代が交流する拠点としての機能強化を図ります。	「金剛バル★WinterLand」等をはじめとした屋外イベントや住民参加型プログラムの企画・運営 青少年スポーツホールを含めた、交流拠点としてのあり方検討 住民主体のマネジメント組織等、管理運営のあり方検討(将来的に、地域の交流拠点としての定着状況を踏まえて取り組み)	●金剛バル★WinterLandの開催【金剛にぎわい創出実行委員会】 ●金剛地区まちづくり会議(公園活用部会)による意見交換等を実施 ○公共施設再配置計画(前期)の策定(行政管理課)	○H30年度より実施計画(個別施設計画)を策定予定(市の各施設所管課)
④ 地区内の通りや公園を、愛着の持てる場として再生に取り組む	ふれあい大通り以外の通りや、金剛中央公園と寺池公園以外の公園においても、にぎわいづくり、快適性の向上や愛着の醸成に向けて取り組みます。	歩道空間や広場、公園、施設を活用したイベントの開催等 愛着の醸成につながる、通りの愛称の公募 街路樹等の保全・植替え、沿道のり面の美化・緑化、ユニバーサルデザイン化への取り組み 住民主体による身近な公園の管理・運営	●金剛バル★WinterLandの開催【金剛にぎわい創出実行委員会】 ●軽トラマルシェの試験開催 (H30.03.04高辺台2号公園) 【金剛地区まちづくり会議】 ●地区内(伏山校区)の公園等でパラソルカフェの開催【伏山校区福祉委員会】 ●公園愛護会による、公園の清掃をはじめとする諸活動。金剛地区内には10団体あり【各公園愛護会】 ○あるところかい富田林による金剛地区でのウォーキングマップ作成の提案(保険年金課) ○公園内でのイベント等の開催の承認。金剛では23件承認(みどり環境課) ○街路樹の剪定、薬剤散布、落葉の清掃等を実施(道路交通課) ○老朽化した舗装の改修工事を実施(道路交通課) ○公園愛護会への報償金補助、掃除用具の支給。金剛地区では10団体の愛護会あり(みどり環境課) ○樹木の剪定、遊具の点検等を委託により実施(みどり環境課)	●H30年度より軽トラマルシェを定期開催【金剛地区まちづくり会議】

4 まちを運営する「仕組み」の構築

4-1 住民等が主体となってまちを運営する「仕組み」をつくる				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 再生・活性化の取り組みの主体となる組織をつくる	この指針で示した取り組みを企画・実行あるいは調整するとともに、地域団体等の枠を越えた情報・意見交換の場となる組織を設立します。	「(仮称)金剛地区まちづくり会議」の設立 再生・活性化を先導する取り組み(リーディングプロジェクト)の企画・実行 再生・活性化の取り組みにおいてリーダーとなる担い手を育てるための育成プログラムや専門的支援等	●金剛地区まちづくり会議の設立 (H29年6月) 【金剛地区まちづくり会議】 ●金剛地区まちづくり会議(部会)においてプロジェクトの企画運営を行う【金剛地区まちづくり会議】 ※居場所づくり、イベント企画、公園活用、防災活動、情報発信、その他 ○金剛地区まちづくり会議の設立支援(まちづくり推進課) ※指針推進支援業務 ○金剛地区再生指針推進協議会の設置 (H29年6月) (まちづくり推進課)	○H30年度に「まちづくりサポーター育成講座」を開催(まちづくり推進課)
② まちづくりの中心拠点となる場所を確保する	「(仮称)金剛地区まちづくり会議」の活動をはじめとする地区内の活動を支えるネットワーク拠点となり、また、まちづくりに関するさまざまな情報の発信拠点、さまざまな活動ができるスペースを、まちづくりの中心拠点として確保します。	既往施設の再生にあわせた場所の確保等	○家庭的保育所「Kotona」の開設支援(こども未来室、まちづくり推進課) ○地区集会所整備補助制度。金剛では2件補助あり(市民協働課)	●H30年度に家庭的保育事業「KOTONA」のスペースを活用した晩ごはん会を開始(毎月第4土曜日)【金剛地区まちづくり会議参加者有志】 ●居場所提供(そば打ち体験会等)【金剛地区まちづくり会議参加者有志】
③ 地区活性化のきっかけとなる祭りやイベントに取り組む	住民や地域団体、事業者が主催者やホストとして参加する祭りやイベントを行い、地区の再生・活性化の取り組みへの参加のきっかけとします。	「金剛バル☆WinterLand」等のイベントの実施。住民等のホストとしての参加促進 公園再生等、住民参加型の取り組み推進	●軽トラマルシェの試験開催(H30.02.24銀座街商店街、H30.03.04高辺台2号公園)【金剛地区まちづくり会議】 ●金剛バル★WinterLandの開催への参加(ペットボトルツリーづくり、出店)【金剛地区まちづくり会議】 ●寺池公園フィールドワーク実施(H29.10.28)【金剛地区まちづくり会議】 ○金剛地区まちづくりシンポジウムの開催。参加者90人、また住民(3人)がパネリストとして参加(H30.03.04)(まちづくり推進課) ○金剛きらめきイルミネーションの実施(商工観光課) ○住民活動災害保障保険。住民団体による住民活動中に事故が発生した場合の保険。無報酬で行うボランティア活動や、地域での社会奉仕活動が対象となる(市民協働課)	●H30年度より軽トラマルシェを定期開催【金剛地区まちづくり会議】 ●金剛バル★WinterLandの開催への参加(ペットボトルツリーづくり、出店) ●寺池公園フィールドワーク実施(H30.4.8)【金剛地区まちづくり会議】
④ 地域活動や地区の魅力等の情報の共有化と地区外への発信に取り組む	地域で取り組まれているさまざまな活動やサービス、地区の魅力等の情報を、的確に住民に情報提供する取り組みを進め、地区内で共有します。また、地区外に向けた魅力の発信、PRを進めます。	地域主体のきめ細やかな情報の収集と共有 地区外への魅力を発信する広報活動、PR活動	●Facebook開設、ニュースレターの発行(2回)、ひろとんへの参加など【金剛地区まちづくり会議】 ○地区の情報データベースの作成し、市ウェブサイトで発信(居場所、活動等)。ページへの訪問者数70人、ビュー数138人(H30.4.1~8.31)(まちづくり推進課) ○エコー・ロゼ(金剛東)に、市の情報を発信する「とんかつランド」の運営(都市魅力創生課) ○市公式WEBサイト[移住応援ポータルサイト、定住促進ポータルサイト、富田林きらめきミュージアム]の運営(都市魅力創生課)	
4-2 時代の変化にあわせて、まちづくりのルールを考える				
取り組み	方向性	例示	H29年度実績（ ●住民・団体・事業者主体の取り組み ○市の施策 ）	備考
① 景観の保全・魅力化や多機能なまちへの転換に対応できる法・制度を地域で検討する	成熟した景観を守り育てるために、今後、景観の保全や住宅・施設の改修・建て替え等に関するルールづくり等が必要となった場合には、住民主体で検討を進めます。また、土地利用等に関しても、生活サービス機能の状況等を踏まえ、必要に応じて法・制度等の見直しに向けた検討を行います。	ルールづくりの検討体制の構築や、専門家派遣等の支援等による地域主体の検討	○大阪府建築協定地区連絡協議会による会報誌である「まちなみ通信」を配付(まちづくり推進課) ○建築協定説明会の開催(まちづくり推進課) ※金剛地区では、寺池台二丁目9番23番街区建築協定が対象	